



〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港
福会館 5 階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール roren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



4月13日(水)第7回 検数労連23春闘交渉 13:30~15:00
日検協会有額回答:平均 6,194 円提示。全日検:ゼロ回答。
全日検のゼロ回答に不満表明!現場で働く組合員の思いに誠実に対応せよ!



【第7回 23春闘交渉】

4月13日(水)第7回検数労連23春闘交渉で、組合は日検協会に対し有額回答の提示を求めました。

【日検協会】

本日の交渉では有額回答を提示する。有額回答提示にあたり、諸物価高騰やエネルギー価格上昇による家計への負担を考慮したなかで、定期昇給を500円引き上げた。また、これまでの定率回答を見直し定額での回答としたことや、初任給も3,000円引き上げた。今回の回答は日検協会としても様々な角度から検討を重ねた結果の回答内容となっていることを理

解願したい。

【全日検】

昨日開催された中央港湾国交において、專業関係の有額回答が提示されたことは承知している。これまで中央港湾国交等の動向を注視しながら回答を構築してきたが、全日検としては収益状況が前年比でマイナスであること。また、パートナシップによる価格転嫁施策での料金折衝を行っているが、マイナス分を補うまでには至っていないこと。その中で、注視していた專業関係の有額回答が予想を超える額だったことに対し、困惑している状況である。

【組合主張】

現在、定昇は確保しているものの有額回答の提示については構築できていないことから、今しばらく時間をいただきたい。

組合は日検協会からの有額回答、全日検からは有額回答が提示できない状況の説明を受け休憩を挟み検討した結果、次の通りの主張を行い、全日検に対しては抗議と次回交渉での有額回答提示、日検協会に対しては組合要求に沿った修正回答の提示を強く求めました。

① 両協会に対して

人員不足の中で職場を支え、奮闘している組合員の切実な思いに寄り添い、厳しい状況の今だからこそ要求に沿った賃金引き上げを行うこと。

② 全日検に対して

第1回の交渉での要求提出以降、今日まで充分検討する時間がありながらも、春闘要求全般の回答提示が示されなかったことは、大いに不満である。

次回交渉では、有額回答を必ず提示すること。

③ 日検協会に対して

有額回答については、要求額との関係では低額であり、不満である。次回交渉では、修正回答に向けて再構築を図ること。

定期昇給部分の年齢格差(500円)については、不満であり、是正すること。

定率回答から定額回答に改めたことについては、前進回答と受け止める。

時間外算定基礎分母の1ポイント減(151時間)については、前進回答として受け止める。

《横浜検数労連オルグ》

3月7日(火)石橋副委員長・山田副委員長・高木中執が参加し、横浜検数労連23春闘オルグが開催され、当該地域からオルグの感想が寄せられたので報告します。

横浜検数労連オルグでは、23春闘の取り組みとして『組織強化・拡大』『検数における産別課題』『検数春闘の経過』を中心に話されました。

参加者からは、普段見えない交渉の中身がよく分かったとの感想や、参加できなかった若手組合員も居たので、次回はもっと規模を大きくした開催を検討したいなどの声がかかりました。

次回交渉:第8回 23春闘交渉
4月19日(水)14:30~
全日検には引き続き有額回答、日検協会には修正回答の提示を求めています。